

農地法第5条第1項の規定による許可申請書													
〇〇年〇〇月〇〇日													
(宛先) 鈴鹿市農業委員長													
譲受人 三重 次郎 譲渡人 鈴鹿 太郎													
下記のとおり転用のため農地（採草放牧地）の権利を設定（移転）したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。													
1 当事者の氏名住所	当事者の別	氏 名		住 所									
	譲受人	三重 次郎		〇〇市〇〇町〇〇番地									
	譲渡人	鈴鹿 太郎		鈴鹿市〇〇町〇〇番地の〇									
2 許可を受けようとする土地の所在・番地・地目・面積・利用状況・普通収穫高及び耕作者の氏名	土地の所在	地番	地 目		面積 (㎡)	利用状況	10アール 当たり普通 収穫高	耕作者の 氏 名	市街化区域、 市街化調整区域、 その他の区域別				
	登記簿	現況											
	鈴鹿市〇〇町字〇〇	〇〇	田	田	452	田	米600kg	鈴鹿太郎	市街化調整区域				
	以下余白												
計		452	㎡	(田	452	㎡	畑	㎡	採草放牧地 ㎡)				
3 転用計画	(1) 転用の目的	個人住宅			(2) 権利を設定し、又は移転しようとする理由の詳細 申請人は市外でアパート住まいしていますが、子どもの成長に伴い手狭になり、申請地に個人住宅を建築します。								
	(3) 事業の操業期間 又は施設の利用期間	許可日 から 永年間											
	(4) 転用の時期及び 転用の目的に係る 事業又は施設の概要	工事計画	第1期 (着工〇〇年〇〇月〇〇日から 〇〇年〇〇月〇〇日まで)				第2期 (着工 年 月 日から 年 月 日まで)				合 計		
			名 称	棟 数	建築面積	所要面積	名 称	棟 数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積
		土地造成			㎡	452㎡			㎡	㎡		㎡	452㎡
		建築物	居宅	1棟	95	350					1棟	95	350
		建築物	カーポート	1棟	30	102					1棟	30	102
		小 計		2棟	125	452					2棟	125	452
		計		2棟	125	452					2棟	125	452
	4 権利を設定・移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別			権利の設定・移転の時期			権利の存続期間		その他		
所有権		設定 移転			〇〇年〇〇月			永久		建ぺい率27.6% (利用率100%)			
5 資金調達についての計画	事業費	土地購入費	100万円		調達方法	自己資金	350万円						
		土地造成費	850万円			借入金	2,000万円						
		住宅建築費	1,250万円										
		カーポート建築費	150万円										
6 転用することによって生ずる付近の土地・作物家畜等の被害防除施設の概要	取水は上水道。汚水排水は浄化槽を設置して既設の北側排水路へ放流する。雨水は既設道路側溝へ放流する。（取排水系統図添付） 土地造成は約50cm盛土を行い、周囲はコンクリートブロック及びL型擁壁を設置する。 隣地農地所有者、水利権者には事業計画について説明済みであり、了承を得ている。 地区農業委員会会長〇〇氏に◇月◇日、地区農業委員〇〇氏に△月△日に事業説明済み。 万一周辺農地等に被害を及ぼしたときには、当方で責任をもって解決します。 転用計画について抵当権者にも説明済みであり、了承が得られています。 ＊ 記載事項 (1) 取水計画 (2) 排水計画 (3) 造成計画 (4) 隣地農地所有者、水利権等との調整状況 注) 必ず記載すること 【以下、太陽発電設備設置を目的とする場合】 「農地転用を伴う太陽光発電設備の設置に関するガイドライン」を遵守します。また、許可後には適宜草刈りの実施等適正な管理を行います。												
7 その他参考となるべき事項	都市計画法第〇〇条許可申請	〇〇年〇〇月〇〇日提出済											
	農振法農用地除外日	〇〇年〇〇月〇〇日											
	一体利用地あり	〇〇番（地番） 〇〇㎡（面積） 宅地（地目） 〇〇（所有者）											
	文化財保護法（遺跡地）	〇〇年〇〇月〇〇日届出済											
	公有地の拡大の推進に関する法律	〇〇年〇〇月〇〇日届出済											